

Windows 10 Anniversary Update 対応に関する注意事項および制限事項

SX Virtual Link Display for Education(Ver.2.3.0以降)および silex 専用 Display Link Driver(Ver. 8.0.713.0以降)の組み合わせにて Windows 10 Anniversary Update への正式対応を行っております。

【Windows 7 および Windows 8, Windows 8.1 をご利用のお客様】

ご利用パソコンについて公開されているグラフィックドライバーの最新バージョンをご確認ください。WDDM2.x が公開されていれば下記の手順に沿って Windows 10 Anniversary Update を実行して下さい。WDDM1.x が最新バージョンの場合は Windows10 および Windows 10 Anniversary Update に OS をバージョンアップするとミラー表示が行えなくなりますので OS バージョンアップは行わないで下さい。

【Windows 10 をご利用のお客様】

下述の【WDDM バージョンの確認方法】に沿ってグラフィックドライバーのバージョンをご確認ください。WDDM2.x であることが確認できれば下記の手順で Windows 10 Anniversary Update を実行して下さい。WDDM1.x であることが確認された場合は Windows 10 Anniversary Update に OS をバージョンアップするとミラー表示が行えなくなりますので OS バージョンアップは行わないで下さい。

【Windows 10 Anniversary Update 時の手順】

ご利用中のパソコンに Windows 10 Anniversary Update を行なう場合は、インストールされているバージョンを問わず、弊社提供の silex 専用 Display Link Driver を一度アンインストールした後に、Windows 10 Anniversary Update を行ない、silex 専用 Display Link Driver(8.0.713.0以降)をインストールして下さい。

【正しくインストールできたかどうかの確認方法】

「プログラムと機能」を開き、「Display Link Core Software」及び「NetDA」が削除され、「Display Link Graphics Driver」があることを確認してください。Display Link Graphics Driver のバージョンが、「**8.0.644.0**」となっていることを確認して下さい。

【Windows 10 Anniversary Update に関する制限事項】

- ①ご利用のパソコンが WDDM(Windows Display Driver Model)2.0 に対応していない場合はディスプレイ設定から表示画面を複製するが選択(ミラーリング表示)できない場合がございます。
- ②ご利用のパソコンが WDDM2.0 に対応しているもグラフィックドライバーがミラー表示に対応していない場合、表示画面を複製することはできません。

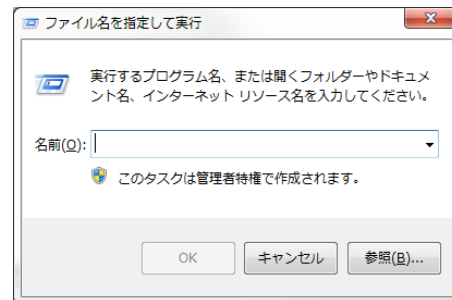
【WDDM バージョンの確認方法】

下記の OS は共通の手順で確認が可能です。

- ・ Windows 7
- ・ Windows 8
- ・ Windows 8.1
- ・ Windows 10

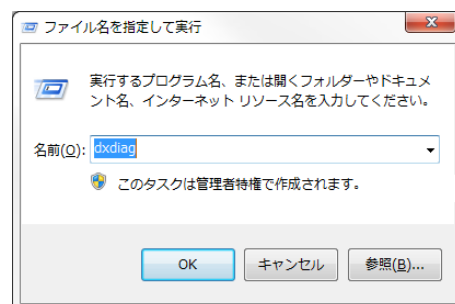
Step 1

Win + R キーを押下し、「ファイル名を指定して実行」ウィンドウを表示します。



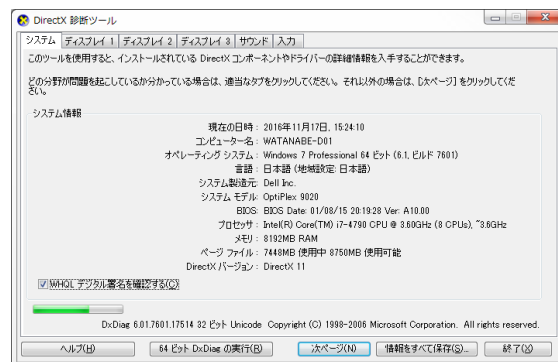
Step 2

「dxdiag」と入力し、Enter を押下します。



Step 3

DirectX 診断ツールが表示されるので「ディスプレイ *」のタブを参照します。



Step 4

「ディスプレイ *」タブの赤丸で囲んだ「ドライバモデル:」を参照することで WDDM のバージョンが確認できます。

